

広報  
[なか]

# NAKA

2022 春号 VOL.178

公益社団法人 名古屋中法人会



DIARY 2022	1
令和4年 年頭のごあいさつ	2
公益社団法人名古屋中法人会 会長 杉浦 正樹氏	
名古屋国税局 課税第二部長 浅井 清貴氏	
局長インタビュー	4
名古屋国税局 局長 臼杵 芳樹氏	
令和3年度 納税表彰	8
シリーズ この人	10
公益社団法人名古屋中法人会 会長 杉浦 正樹氏	
シリーズ こだわり見学記 ㊹	20
名古屋市美術館	
シリーズ お時間拝借	24
和菓子の孝和堂本店	
三代目 代表取締役 南谷 孝昭氏	
四代目 取締役店長 南谷 太介氏	
《健やかサークル》	
気軽にチャレンジ YOGA ワニのポーズ	18
《ものづくり愛知の至宝》	
松坂屋コレクション 雲取りに竹橋梅模様小袖	19
《社長のやる気サポート》	
日経シンポジウム	30
パネルディスカッション「環境支援型」就労支援	31
新設法人説明会	32
10-12月 決算期別研修会	32
県連 運営研究会研究発表	33
税を考える週間 税に関する優秀作品展示	33
全法連 女性フォーラム新潟大会	34
女性部会署長講演会	34
年末平和学区総合パトロール	35
養護施設の児童・生徒をプラネタリウムに招待	35
《ダカラオモシロイ NAKA》	
なごチューブ 心つながるまちづくり	14
中法人 TAX 杯ミニサッカー大会	16
税務署長等幹部への新年ごあいさつ	28
予告 第11回通常総会・記念公演	
狂言 野村 萬斎氏	29
学童冊子「2030中区わくわく未来地図」	29
《会員サロン》	
料亭つたも 会長 深田 正雄氏	36
新入会員紹介	39
《行事メモ》	40



表紙の写真

杉浦 正樹

公益社団法人名古屋中法人会 会長  
中部日本放送株式会社 代表取締役社長

昭和30年9月30日生  
昭和54年3月 早稲田大学政治経済学部 卒  
昭和54年4月 中部日本放送株式会社入社  
昭和54年5月 同 報道局テレビニュース部  
平成13年4月 同 経営企画局経営企画部長  
平成17年4月 同 社長室人事部長  
平成21年3月 同 社長室長  
平成24年6月 同 取締役 報道・番組総局長  
平成26年6月 中部日本放送株式会社 代表取締役社長(現)  
令和2年6月 株式会社CBCテレビ 代表取締役会長(現)  
株式会社CBCラジオ 代表取締役会長(現)  
令和3年5月 公益社団法人名古屋中法人会 会長



# DIARY 2022

feb. 2

- 2水 決算期別研修会(1~2月期)  
昭和ビル 9Fホール 13:30~  
市内法人会合同講演会【中止】
- 18金 女性部会「初春の健康講座」  
ミライエダイニング 11:00~  
講師：富士谷盛興 氏
- 22火 県連・大規模法人経営者国税局長講演会  
講師：名古屋国税局長  
白杵芳樹 氏  
名古屋マリオットアソシアホテル
- 24木 正副会長会議  
昭和ビル 9Fホール 15:00~

mar. 3

- 3木 第76回・東海法人会連合会大会  
岐阜大会  
岐阜グランドホテル 13:30~
- 10木 女性部会理事会  
昭和ビル 9F会議室 10:30~
- 14月 理事会  
昭和ビル 9Fホール 15:00~
- 24木 常任理事会  
昭和ビル 9Fホール 15:00~

apr. 4

- 4月・5火・6水・7木  
新入社員研修会  
社会人の租税教室  
名古屋中税務署・広報広聴官  
昭和ビル 9Fホール  
10:00~16:30
- 11月・12火  
新入社員研修会  
社会人の租税教室  
名古屋中税務署・広報広聴官  
川本製作所会議室 9:30~
- 13水 新設法人研修会  
名古屋中税務署会議室 13:30~  
青年部会 総会&役員会議  
東京第一ホテル錦 18:00~
- 14水 決算期別研修会(3月期)  
昭和ビル 9Fホール 13:30~  
経営研究会 総会  
東京第一ホテル錦 18:00~
- 15木 理事会  
昭和ビル 9Fホール 15:30~
- 19火 女性部会 通常総会  
記念公演 講師：松本あり 氏  
名古屋東急ホテル 14:30~
- 21木 名古屋中税務連絡協議会 会長会  
名古屋中税務署会議室 11:00~
- 28木 県連・正副会長会議  
県連・理事会  
名鉄グランドホテル 12:00~

may. 5

- 11水 決算期別研修会(4-6月期)  
昭和ビル 9Fホール 13:30~
- 24火 本会・第11回通常総会&理事会  
名古屋東急ホテル 14:30~  
記念公演会  
講師：野村萬斎 氏

jun. 6

- 22水~24金  
税務研修会  
「2022年度 税制改正の実務ポイント」  
昭和ビル 9Fホール 13:30~

色文字は一般参加の事業  
新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、変更または中止となる場合があります。  
名古屋中法人会ホームページをお確かめのうえ  
お出掛けください。  
<http://www.meinaka-hojinkai.or.jp/>





公益社団法人名古屋中法人会 会長

## 杉浦 正樹



令和4年

### 年頭のごあいさつ



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃から法人会の活動に対しまして深いご理解と暖かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、この地方でも経済・文化をはじめあらゆる方面で大きな打撃を受けた一年でした。今年も新たな変異株が猛威を振るうなど、予断を許さない状況が続いております。

一方で、開催が一年延期となっていた「オリンピック・パラリンピック2020」が、昨年7月およそ半世紀振りに東京で開催されました。また、ウィズコロナの時代に突入している中、リモートワークやオンライン会議をはじめとする各種コロナ対応や、きめ細かな感染症対策を皆様が入り入れられてきたことで、経済活動も少しずつですが回復の兆しが見え始めました。

さて、名古屋中法人会は公益社団法人として、税務研修会、社会貢献事業等を進め、例年春から夏には「税務研修会」、「夏休み親子で税を学ぼう」、秋には「ニコニコランド」「大規模法人研修会」等を次々と開催し、多数の市民参加が得られ好評を博しておりましたが、一昨年に引き続き昨年も会員や参加者の健康と安全を第一と考えた結果、多くのイベント事業を中止せざるを得ない状況が続きました。

このような状況下ではありますが、名古屋中法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展と地域の振興を支援し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体として、税務研修会等を通じて会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の高揚と企業経営及び社会の健全な発展を目指すと共に、「保育園・幼稚園や社会福祉施設へのクラウンの派遣活動」、小学校における「租税教室」の開催などを行い、地域社会への貢献に努めて参ります。

皆様には今後とも法人会の活動に倍旧のご理解、ご支援をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

結びになりましたが、この新型コロナウイルス感染拡大の一日も早い収束と、会員各社のますますのご繁栄を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。





名古屋国税局 課税第二部長

## 浅井 清貴

令和4年の年頭に当たり、公益社団法人名古屋中法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。  
会員の皆様には、平素から税務行政につきまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が無観客ながら開催され、多くの日本人選手が活躍しました。

また、メジャーリーグベースボールにおいて、大谷翔平選手が現代野球では例のない二刀流をやり遂げるなど大変喜ばしい出来事がありました。

このような中、新しく迎える年が、会員の皆様にとって充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、公益社団法人名古屋中法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応においては、行政のデジタル化の必要性が顕在化するなど、税務行政を取り巻く環境は大きく変化しております。

国税当局としましては、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすために、ICTの活用による「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収の効率化・高度化」を2本柱とする「スマート税務行政」を目指し様々な取組を進めてきました。

今後におきましても、申告・納付のデジタル化の推進、内部事務のセンター化等、事務運営の見直しやインフラ整備などの取組を進めてまいります。これらの取組を成し得るためには、e-Taxやマイナンバー制度の更なる普及・定着が必要であり、法人会の皆様の御協力が必要不可欠であると考えております。

また、昨年は、令和5年10月1日に導入されるインボイス制度に係る適格請求書発行事業者の登録申請の受付が開始されましたが、おおむね円滑に進められており、法人会の皆様から、説明会の開催や制度の周知・広報活動など幅広く御協力をいただきましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今後も更に、インボイス制度の円滑な導入に向けて取り組んでいくこととしておりますので、引き続き、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さらに、公益社団法人名古屋中法人会において取り組まれております「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」は、納税者の皆様の税務コンプライアンスの向上に役立つものであり、極めて有意義な取組と考えておりますので、今後も積極的な取組をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の影響の中、会員の皆様には工夫を凝らした会活動を実施していただいているところ、本年は従前以上の信頼関係構築の年にしたいと考えておりますので、一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人名古屋中法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



名古屋国税局長

臼杵 芳樹氏

## あらゆる税務行政が税務署に行かずにできる社会



### 豊かな歴史的、文化的伝統を有する地域

——名古屋国税局長としてのご抱負をお聞かせください。

昨今、デジタル化の進展や働き方の多様化に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、税務行政を取り巻く環境は急速に変化しております。

こうした中においても、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を果たし、納税者の信頼のもとで国の財政を支える機関であるためには、環境の変化に柔軟に対応し、絶えず進化し続けていかなければなりません。

このような観点を踏まえ、国税庁では、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションを実現していくため、あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会を目指し、デジタル技術を活用した手続や業務の在り方の抜本的な見直しに取り組むこととしております。

スピーディに税務行政のデジタル化等の改革が実現するよう、広く納税者の皆様からのご意見に耳を傾けながら、国税局・税務署の職員とともに、精一杯の努力を積み重ねていきたいと思っております。

——局内の雰囲気はいかがですか。

税務行政を進める上では納税者の信頼を得ることが不可欠ですが、職員は皆、日々の業務に真摯に取り組んでおり、適正・公平な課税・徴収の実現に向けた納税者の皆様の期待に応え、その信頼を確保するよう努めていると感じています。

実際に、私自身、管内の税務署の視察を鋭意行っていますが、非常勤職員も含め職場環境が良好に保たれ、納税者の皆様に対しても整然かつ丁寧な対応に努めていると感じています。

また、法人会、税理士会、青色申告会など関係民間団体との関係も非常に良好だと感じており、税務行政に対する多大なる御協力に



厚く感謝申し上げます。

——東海地方の印象をお聞きます。

東海地方で勤務することは初めてでしたが、この地域は地理的にも我が国のほぼ中央に位置しており、我が国の東西の政治的、経済的、文化的活動の中心を担ってきたことを実感しています。

特に、歴史上、三英傑が輩出されており、経済的にも、ものづくりを中心に世界最高水準の競争力を持った製造業が集積し、次世代自動車や航空宇宙産業をはじめとした先端分野の企業が数多く立地するなど、厚みと広がりのある活発な経済活動が行われています。

また、リニア中央新幹線の開業を見据えた都市開発が名古屋駅周辺で行われており、日本経済の新しい成長を牽引していく役割が期待されている地域だと思います。

さらには、名古屋を中心とした国税局管内は、海、山、川など美しく雄大な自然に恵まれ、素晴らしい農水産物を生み出すとともに、豊かな歴史的、文化的伝統を有するとても魅力的な地域だと感じています。

## 泥まみれになって遊んだ少年時代

——少年のころと学生時代の思い出を教えてください。

高校まで、兵庫県の伊丹市に住んでいましたが、その当時は、伊丹も自然豊かなところで、川で、メダカやザリガニやフナなどを釣ったり、野原で、蝉やバッタや蝶々などを採ったりして、一日中野原を駆け巡り、泥まみれになって遊んでいた記憶があります。

大学時代は、1年生からずっとゼミ活動に参画しており、一日に何十ページもの英語の文献を読んで発表したり、経済学部でしたので、難しい数学と格闘したり、ゼミの先生、友達と飲みに行き、深夜までいろいろ議論したり、あっという間の4年間だったなと大変懐かしく思っています。

——大蔵省を選んだ理由をお聞かせください。

大学生のころから、漠然とですが、国全体に関わるような仕事がしたいと思うようになり、公の利益の実現に貢献する職業に奉じることができればと思っていたように記憶しております。

経済学部でしたので、特に、経済政策に関わる官庁に関心があり、その中でも大蔵省は、財政、税制、金融等、国の経済活動の基盤に関わる業務を幅広く所管していて、政策を国民全体の視点で考えられる職場であり、公の利益の実現に貢献する職業だと思って選びました。

——龍野税務署の思い出、その後、久しぶりに税務の職場に戻った感想をお聞かせください。

平成5年7月から一年間、兵庫県の龍野税務署長をさせていただきました。

税の仕事の経験は、財務省主税局総務課で係長をしていた2年間の経験しかありませんでしたが、企画立案した税制がこのような形で実際に運用されている事が良く分かり、大変勉強になりました。

また、税務署の職員の方々に支えていただき、税務行政の基本をいろいろ教えていただきました。

今回、久しぶりに税務の職場に戻って来ましたが、職員は皆、日々の業務に真摯に取り組んでおり、適正・公平な課税・徴収の実現に向けた納税者の皆様の期待に応え、その信頼を確保するよう努めていることは、昔と何ら変わっていないと感じています。

また、法人会、税理士会、青色申告会など関係民間団体との関係も非常に良好だと感じており、同様に昔と何ら変わっていないと感じています。

## 決めたことは直ぐに実行した

——会計検査院と預金保険機構の印象的な仕事をお聞かせください。

会計検査院は、国会及び裁判所に属さず、内閣からも独立した憲法上の機関で、国の収入支出の決算、政府関係機関・独立行政法人等の会計、国が補助金等の財政援助を与えているものに対して会計などの検査を行い、次の年度に、その検査報告を国会に提出しています。

私は、国土交通省、厚生労働省、防衛省、農林水産省などの検査を担当しましたが、財務省が予算を配分する役割を担っている一方、会計検査院は配分した予算がどう使われたかをチェックする役割を担っており、両者はまさに車



## ■ 局長講演

日 時／令和3年11月16日(火)  
14:45～16:15

会 場／名古屋大学キタンホール  
(旧 経済学部カンファレンスホール)

テーマ／令和3年度 我が国の財政 税務執行の現状



の両輪と言えますが、その両者の仕事を経験することができ、大変勉強になりました。

預金保険機構は、万が一、金融機関が破綻したときに、国民の預金を守る預金保険という国の制度の運営のため、預金保険法に基づいて設立された法人ですが、最近、振り込み詐欺等被害者の救済支援、休眠預金等の管理、反社情報の照会業務などの業務も行っていきます。

私は、検査部長と総務部長をさせていただきましたが、職員が400人強の小さな組織だったので、特に総務部長は所掌が広く、総務部的な組織全体の総合調整はもとより、企画立案、人事、採用、厚生、労働、コンプライアンスなど幅広く仕事をしていたので、一日中バタバタしていた感じでした。しかし、小さな組織だったので、決めたことを直ぐに実行に移すことができ、非常に充実した3年間でした。

## e-Tax・マイナンバー普及促進

——「納税手続きの情報通信技術の導入と推進」を局長就任の折にふれられています。

「e-Tax・マイナンバーカード普及促進」と併せてお考えをお聞かせください。

デジタルの活用によりサービスや仕事の在り方を変革する、デジタル・トランスフォーメーションを推進する動きが社会全体で広まっております。行政のデジタル・トランスフォーメーションについても、令和2年12月に閣議決定された「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」において、その必要性が示されており、令和3年9月に設置されたデジタル庁の主導の下、取組が進められております。

国税の申告や納付も、デジタルを活用すれば、より簡単に、より便利にできるようになります。また、税務署や国税局の業務も、より効率的に、より高度に行うことが可能となります。誠実に納税を行っている多くの方々から不公平を感じることはないよう、デジタルの利点を最大限に生かし税務行政を進めていくことが重要と考えております。

このような観点も踏まえ、今般、平成29年6月に公表した「税務行政の将来像」を改定し、「デジタルを活用した、国税に関する手続きや業務の在り方の抜本的な見直し」(税務行政のデジタル・トランスフォーメーション)に取り組んでいく方針を明確にしました。

具体的には、これまでと同様、「納税者の利便性の向上」

と「課税・徴収の効率化・高度化」を2本の柱としつつ、デジタルを活用した国税に関する手続きや業務の在り方の抜本的な見直しを行い、課税・徴収におけるデータ分析の活用等の取組を更に進めていくこととしております。

国税庁では、従来から、確定申告会場に行かなくても自宅のパソコンやスマートフォンから申告できるe-Taxの利用と、そのために必要なマイナンバーカードの取得について、あらゆる機会を捉えて働き掛けてまいりました。

マイナンバーカードを取得していただくと、年末調整手続きや所得税確定申告手続きに必要な控除証明書等のデータをマイナポータル経由で一括取得し、自動入力することが可能となります。

令和2年分については、「生命保険料控除証明書」、「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書」、「住宅借入金等特別控除証明書」及び「特定口座年間取引報告書」に対応していましたが、令和3年分は、「地震保険料控除証明書」、「医療費通知書」及び「ふるさと納税の寄付金控除証明書」にも対応する予定です。

今後につきましても、経済社会や技術環境の変化に柔軟に対応し、デジタル技術を活用して申告手続等をスムーズ・スピーディなものにするなど、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションの着実かつ継続的な実施により、利便性が高く、かつ、適正・公平な社会の実現に貢献してまいりたいと思っております。

## 税のオピニオンリーダー

——新型コロナウイルス感染症の影響で、名古屋中法人会は二年近くほとんどの事業活動ができませんでした。法人会の事業活動へのご助言をお願いします。

名古屋中法人会におかれましては、税の啓発活動や地域社会への貢献をはじめとした幅広い事業活動を非常に活発に展開していただいております。厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために様々な事業活動が中止されているのは非常に残念ではありますが、本年度は、名古屋中法人会の企画力及び行動力によって、コロナ禍においても、様々な事業を計画されていると伺っております。

例年、久屋大通公園において「名古屋ニコニコランド」を開催されています。昨年度は、新型コロナウイルスの影響



取材日時／令和3年11月4日(休) 11:00~12:00

取材場所／名古屋国税局 局長会議室

聞き手／森田 文二、古市 晴比彦、加藤 育美、鶴岡 一美



響により中止となりましたが、本年度はインターネット上に特設サイト「名古屋ニコニコランド.com」を開設することで、子どもたちにとって、名古屋市で税金がどのように使われているかを楽しく学べるように工夫して開催していただいております。

また、「中法人会TAX杯ミニサッカー大会」は、子どもたちが楽しめるよう感染防止対策を徹底した上で、開催を予定していると伺っております。

これらの事業において実施される租税教育活動は、次世代を担う子どもたちに税に対する理解を深めていただく大変有意義な取組であり、コロナ禍においても当該事業を継続・発展させて活動していただいていることに、改めて感謝申し上げますとともに、コロナ収束後には、さすが名古屋中法人会と言われるような魅力ある取組を数多く行っていただきたいと思います。

当局としましては、税のオピニオンリーダーである法人会の皆様と連携・協力を図り、名古屋中法人会との協力関係を一層強固なものとしていきたいと考えておりますので、いつでも税務署の担当者を通じて遠慮なくご相談ください。——名古屋大学で講演されます。学生に伝えたいことを教えてください。

「税を知る週間」の11月16日に名古屋大学で講演を行います。

今年は、新型コロナウイルス感染症に配慮して、一部の学生に対して対面形式で講演すると同時に、大半の学生に対してはオンラインで配信するという併用形式で講演を行います。

学生の皆さんには、税が何のためにあるかについて知ってもらい、納得して納めてもらうことの大切さを伝えたいと思います。

我が国の財政事情は、新型コロナウイルス感染症対応等の補正予算も含め、多額の国債を発行している赤字状態にあります。「財政や国の持続可能性」、「負担と便益の世代間公平」などを理解していただければと考えています。

また、社会人になって働くということが、学生の時とどう考え方を変える必要があるかなど、社会人になるための心得なども伝えられたら良いなと思っています。

——趣味を教えてください。

時間があると、管内の文化的施設や自然豊かなところを回っています。

先日、明治村に行きましたが、一日かかっても見尽くせ

ないくらいでした。文化財を後世に残そうという強い意志に深く感銘を受けました。トヨタ産業技術記念館も同様に一日かかっても見尽くせないくらいでした。綿花から糸ができるまでの工程や、トヨタ自動車の基礎を築いたG型自動織機などを見せていただきました。今は非常事態宣言も解除されたので、これからも管内の色々なところを回ってみたいと思います。

また、食べ歩きが好きなので、その地域地域の美味しいものをいろいろ食べたいと思っています。岡崎に行った時には、八丁味噌の作り方を見学して八丁味噌と赤味噌の違いなども教えていただき、大変勉強になりました。もちろん、様々な名古屋めしも食べさせていただきましたが、どれも美味しかったです。

これからも、管内をたくさん回ってみたいと思います。



#### ■プロフィール

白杵 芳樹(うすき・よしき)  
名古屋国税局長

昭和38年生まれ 兵庫県出身  
昭和62年4月 大蔵省入省(国際金融局調査課)  
平成2年7月 主税局 総務課  
4年6月 米・コロンビア大学留学  
5年7月 龍野税務署長  
8年7月 主計局 主計企画官補佐  
(財政計画第一、第二係担当)  
11年7月 理財局 地方資金課 課長補佐  
14年7月 大臣官房 秘書課 課長補佐(副大臣秘書官)  
17年7月 英国王立国際問題研究所  
19年7月 大臣官房付 兼 内閣官房 内閣参事官  
(内閣官房副長官補付)  
21年4月 株式会社日本政策金融公庫  
国民生活事業本部 事業運営部 総務審議役  
21年8月 理財局 国有財産調整課長  
23年4月 関税局 業務課長  
24年7月 会計検査院 第三局 国土交通検査第四課長  
29年4月 会計検査院 事務総長 官房審議官(第四局担当)  
30年4月 会計検査院 事務総長 官房審議官(第五局担当)  
30年7月 預金保険機構 検査部長  
令和元年7月 預金保険機構 総務部長  
3年7月 現職